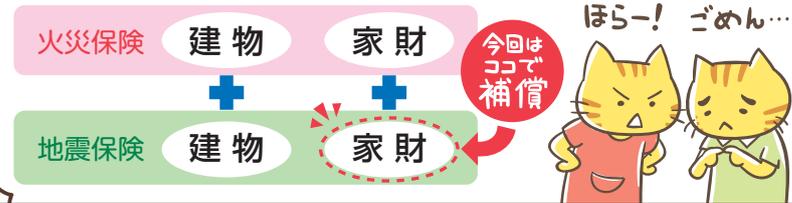


備えていますか？地震保険 家族の生活を支えます！



今回のように、地震によって建物や家財が壊れた場合は、**地震保険**でしか補償されません。だからこそ、**地震保険**に加入していただきたかったのです…。



また、大地震が発生したときには、建物の再建費用や家財の再購入費用以外にもお金がかかります。今までどおりの生活をいち早く取り戻すためにも、「**地震保険金***」がお役に立ちます!

例えば…

仮住まい費用 敷金・礼金 家賃 引越代	生活必需品の購入 寝具 食器 衣類 日用品	住宅ローン 罹災した家のローン返済
-------------------------------------	--	-----------------------------

こんなことにもお金がかかるのか。

大変!

地震保険はご加入中の火災保険にいつでもセットできます!

*地震保険金は、実際の修理費ではなく、損害の程度に応じて地震保険の保険金額の一定割合をお支払いします。



避難時の備えだけでは不十分!?

生活再建に必要なお金を考えてみましょう!

経済的な備えとして地震保険は必要です。



※東日本大震災の一例です。

「全壊」被害からの生活再建にはこんなにお金がかかります!



いままでどおりの生活を取り戻せるか不安...

地震保険に加入していないと...

地震保険に加入していれば!

だから加入しようって言ったのに...

生活再建に時間がかかる

お金のやりくりどうしよう...

義援金等 約**400万円** 充当

保険金の使い道は自分で決められるのね!

スムーズな生活再建!

家を建て替えるときのローン負担を軽減できる!

義援金等+地震保険金※2 約**2,400万円** 充当

※1 東日本大震災で全壊被害に遭った住宅の平均新築費用。

※2 建物保険金額2,500万円(地震1,250万円)、家財保険金額1,500万円(地震750万円)で地震保険に加入した場合(世帯主45才、4人家族)。

出典:内閣府「水害・地震から我が家を守る保険・共済加入のすすめ」

⇒ 地震保険は、地震への経済的な備えとなり、被災後の当面の生活を支える保険です。被災後の生活を立て直す力として地震保険にご加入ください。

地震保険は 国との共同運営です。



地震保険は被災者の生活の安定に寄与することを目的とし国と民間の損害保険会社が共同で運営している保険です。

もちろん! 日頃からの避難時の備えも大切です!

連絡手段や避難場所を家族と相談しましょう。



すぐに避難ができる準備をしましょう。



必要な耐震補強を行いましょう。



※このチラシは、地震保険の特長について説明したものです。詳細は、パンフレットをご覧ください。

三井住友海上火災保険株式会社

● ご相談・お申込先 (取扱代理店)

MS&AD INSURANCE GROUP

本店 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9 三井住友海上 駿河台ビル
(お客さまデスク)0120-632-277(無料) 東京都千代田区神田駿河台3-11-1 三井住友海上 駿河台新館
電話受付時間 平日9:00~20:00 土日・祝日9:00~17:00(年末・年始は休業させていただきます)
<http://www.ms-ins.com>